

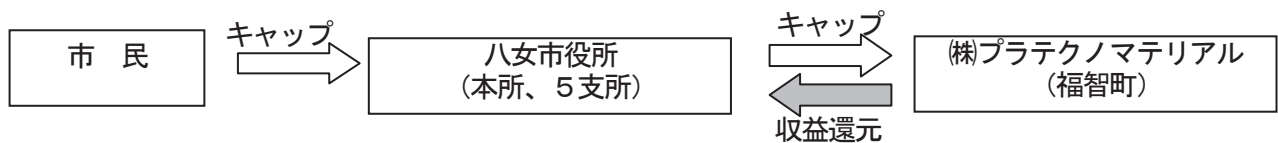
平成23年8月31日

環境部循環型社会推進課
内線：3497 直通：(092) 643-3381
担当：鐘ヶ江、増田

ペットボトルキャップのリサイクルシステムの実証実験開始

9月から、八女市においてペットボトルキャップ回収の試行を始めます。
焼却処分されていたキャップを回収・再生利用します。

- 福岡県リサイクル総合研究センターは、八女市、飯塚市、(株)プラテクノマテリアル、九州工業大学と「ペットボトル用キャップを効率的にリサイクルするしくみづくり」をテーマとした共同研究プロジェクトに取り組んでいます。
- 9月1日から、八女市においてペットボトルキャップ回収の実証実験を開始します。



- ペットボトル本体は約8割が回収・リサイクルされており、八女市では年間61トン回収（平成22年度実績）していますが、キャップは燃えるごみとして焼却処分されていました。
- キャップを焼却ではなく再資源化することで、CO2排出量の削減や資源の確保に貢献すると共に、キャップの販売による収益の一部を八女市へ還元することができます。
- 実証実験において、効率的なキャップの回収や運搬、市民への収益還元の方法等について検討し、最終的にはボトル並みにキャップの回収率を上げることを目指しています。
- また、キャップを色分けすることで付加価値が上がることから、九州工業大学でキャップの色分け選別の技術開発を行います。集められたキャップはプラスチック再生事業者である(株)プラテクノマテリアルで再資源化します。
- 八女市では、実証実験の結果や共同研究の成果を見極めつつ、本格実施に移行する予定です。
- なお、飯塚市では平成23年2月からキャップ回収実証実験を先行して実施しています。

◆ 実施要領

- ・回収対象：清涼飲料水のペットボトルのキャップ
- ・回収場所：八女市役所社会環境課窓口、各支所（5カ所）の環境担当課窓口
- ・回収時間：平日の8時30分～17時15分

※注意事項：キャップは水で軽くすすぎ、シール等は取り除いてください。

【関係者連絡先】

福岡県リサイクル総合研究センター研究開発課 093-695-3068 担当：川原、田村
八女市役所 社会環境課生活環境係 0943-23-1462 担当：伊藤

ペットボトルキャップのリサイクルフロー

